

参 考 資 料
議 員 懇 談 会
公 共 施 設 課
令 和 5 年 6 月 2 8 日

公共施設の現状と再編

本日のテーマ

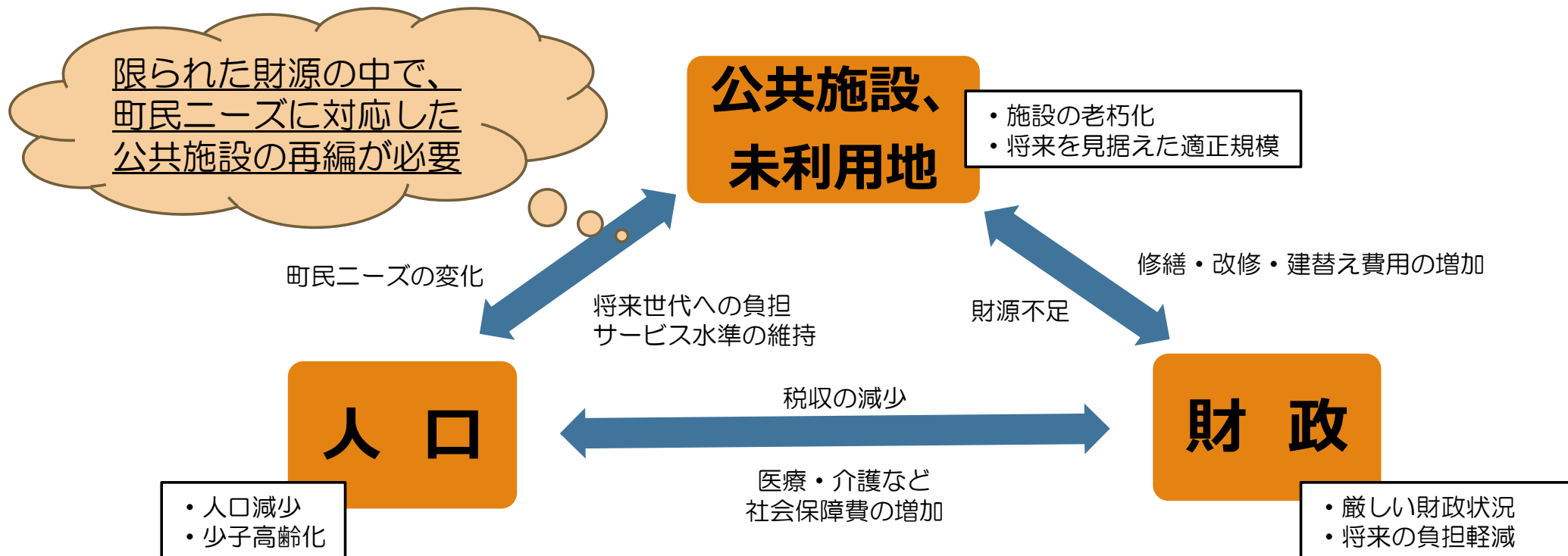
(1) 公共施設の現状について

(2) 公共施設の再編について

(1) 公共施設の現状について

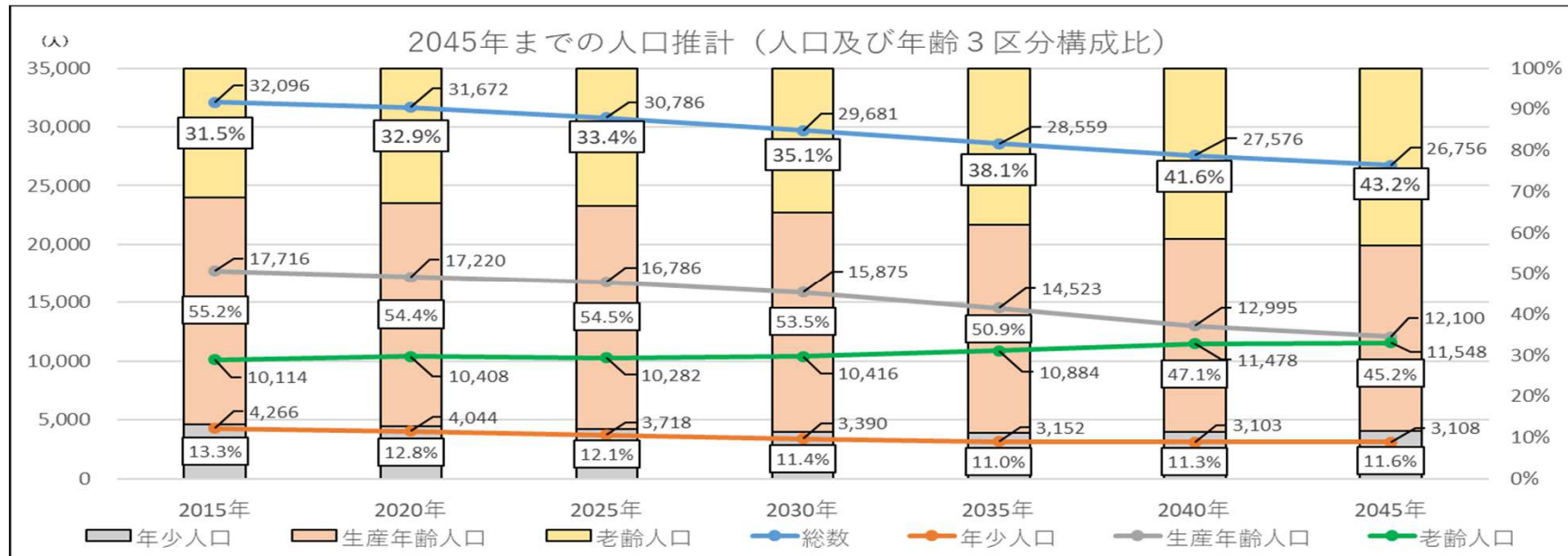
(1) 公共施設の現状について

Q.なぜ公共施設のあり方を検討するの？



(1) 公共施設の現状について

Q.人口減少ってほんとにしているの？

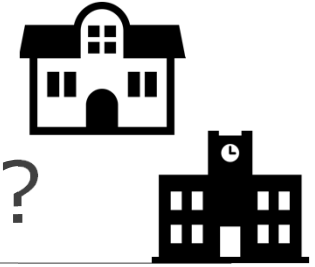


国立社会保障・人口問題研究所による人口推計（2015年～2045年）（国勢調査人口ベース）

	2015(H27)年 【基準年度】	2020年 (R2年)	2025年 (R7年)	2030年 (R12年)	2035年 (R17年)	2040年	2045年
総数	32,096	31,672	30,786	29,681	28,559	27,576	26,756
減少率	100.0%	98.7%	95.9%	92.5%	89.0%	85.9%	83.4%
年少人口	4,266	4,044	3,718	3,390	3,152	3,103	3,108
生産年齢人口	17,716	17,220	16,786	15,875	14,523	12,995	12,100
高齢人口	10,114	10,408	10,282	10,416	10,884	11,478	11,548

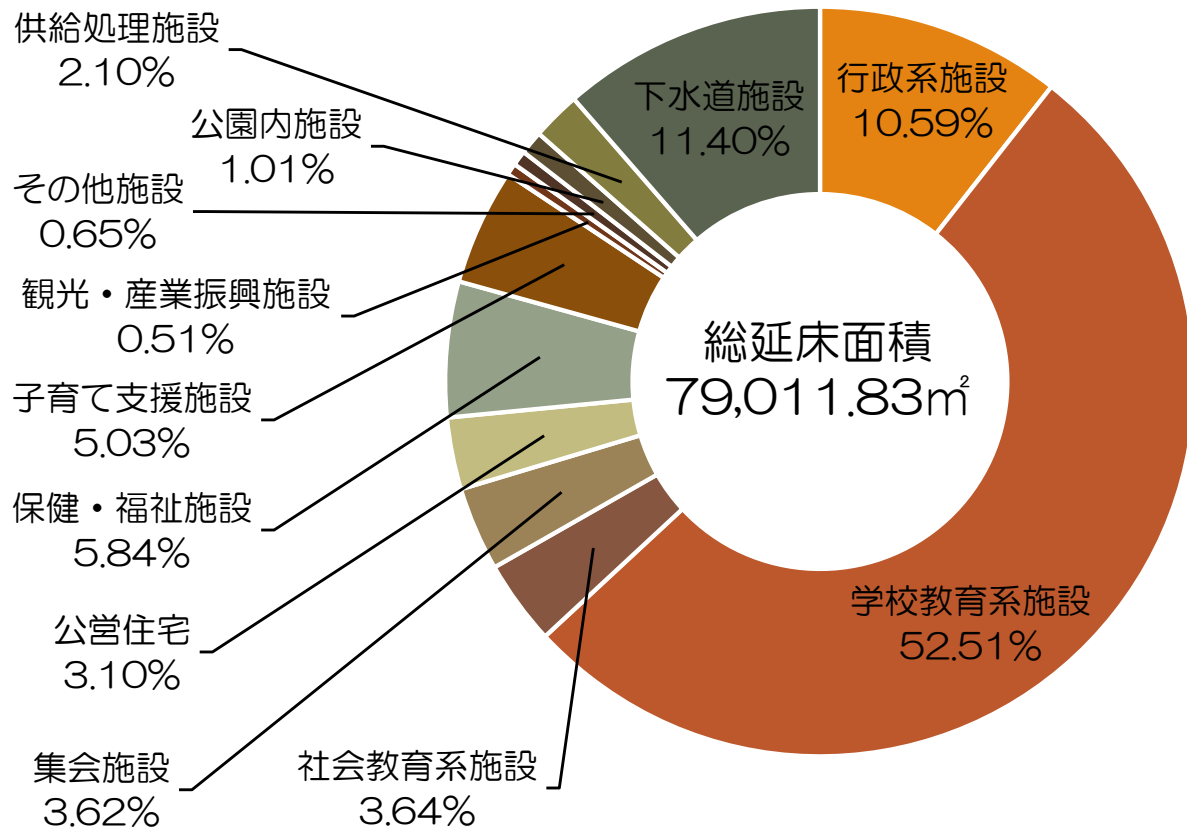
出典：『日本の地域別将来推計人口(平成30(2018年)推計)』(国立社会保障・人口問題研究所)

(1) 公共施設の現状について



Q.葉山町の公共施設ってどれくらいあるの？

施設類型ごとの割合



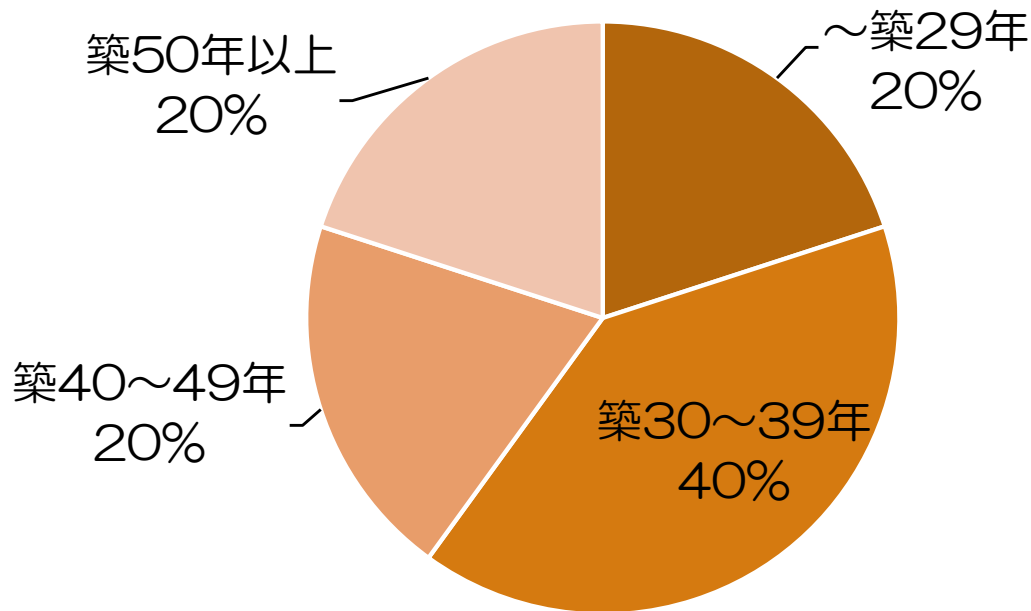
No	施設類型	施設
1	行政系施設	役場庁舎・消防庁舎等
2	学校教育系施設	小学校・中学校
3	社会教育系施設	図書館等
4	集会施設	町内会館等
5	公営住宅	平松住宅・滝の坂住宅
6	保健・福祉施設	保健センター・福祉文化会館
7	子育て支援施設	児童館等
8	観光・産業振興施設	公衆トイレ等
9	その他施設	防災倉庫等
10	公園内施設	—
11	供給処理施設	クリーンセンター等
12	下水道施設	浄化センター等

出典: 公共施設等総合管理計画(平成29年3月)



Q.公共施設って古い建物が多いの？

築年数別施設割合



築年数	施設
~築29年	教育総合センター、消防庁舎等
築30~39年	役場庁舎、福祉文化会館等
築40~49年	長柄小学校、南郷中学校等
築50年以上	葉山小学校、一色小学校等

※2ページのNo1~7のみ集計

築30年以上の施設が
80%

(1) 公共施設の現状について

Q. 公共施設ってどれくらい使われてるの？



稼働状況調査の結果

平均稼働率は約37.1% 最低は約5.4%

主要なコミュニティ施設の稼働率

施設名	稼働率	施設名	稼働率
元町会館（複合施設）	51.2%	一色岡会館	15.9%
下山口会館（複合施設）	40.4%	葉桜会館（複合施設）	13.3%
福祉文化会館	30.1%	イトーピア会館	11.2%
木の下会館	25.8%	一色第2岡会館	10.3%
上山口会館（複合施設）	23.0%	真名瀬会館	5.4%
木古庭会館（複合施設）	15.9%		

※一つの部屋を一人でも使用していれば稼働として集計

出典：稼働状況調査（平成30年10月～令和元年9月実施）

(1) 公共施設の現状について

Q.公共施設を維持していくのにどれくらい お金がかかるの？



劣化診断調査の結果

14施設を30年間維持するために必要な金額は約260億円(年平均約8.8億円)

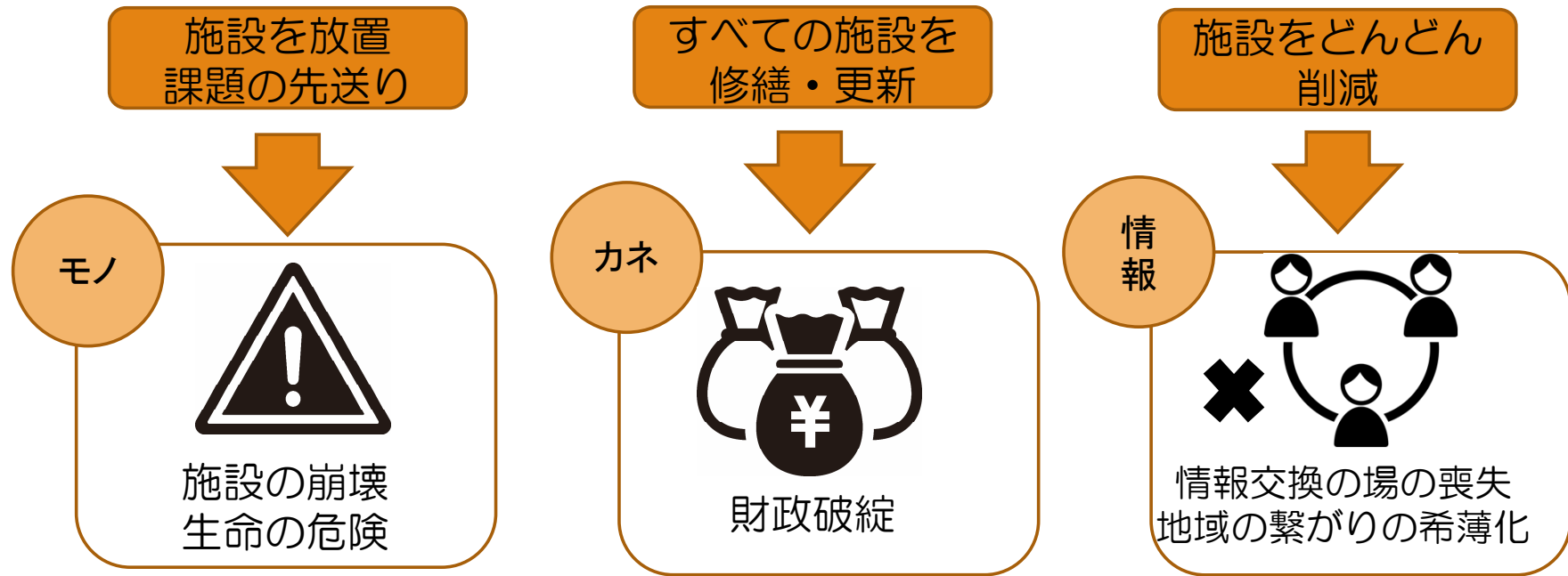
主要施設の修繕・更新費用

施設名	30年間の修繕・更新費用	施設名	30年間の修繕・更新費用
役場庁舎	約27億円	葉山小学校	約30億円
福祉文化会館	約34億円	上山口小学校	約23億円
葉山中学校	約36億円	長柄小学校	約33億円
南郷中学校	約30億円	一色小学校	約24億円

出典:劣化診断調査(令和元年度実施)

(1) 公共施設の現状について

Q. 公共施設のことを今考えないとどうなるの？



安全性とサービスの維持を確保しつつ、健全な財政運営が求められます。
そのためには、適正配置（どこを残し、どこを我慢するか）を考えなければなりません。

A. 老朽化した公共施設をそのままにすると…

事例：旧消防第四分団詰所（一色）

- 旧消防第4分団は昭和39年竣工で築59年が経過している。
- コンクリートブロック造2階建てで耐震性なしとされている。



仕上材が浮いている、落下の可能性あり



窓ガラスの破損（建物裏）



通行量が多い歩道に面しており、仕上材が落下した場合、**大変危険！**
→令和5年度に解体工事を実施します。

A. 課題解決のために適正配置を考えましょう！

次の**3つの大原則**を土台に適正配置を考える必要があります。



原則
1

既存施設の活用

→今ある施設を活用して、施設の総数が縮小してもサービスの維持あるいは向上を目標に魅力ある施設とする。

原則
2

適正かつ計画的な修繕、更新の実施

→これからも使う施設は、なるべく長く使えるように定期的な点検に基づいた修繕を実施していく。

事例：役場庁舎、消防庁舎等

原則
3

供給量の適正化

→将来の人口や財政状況を踏まえて、本当に必要とされている施設を適正な場所に配置してニーズに応えた再編を考える。

事例：学校、児童館等

(1) 公共施設の現状について

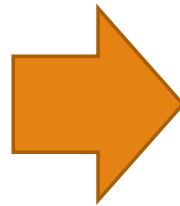
A. 公共施設の再配置の手法を紹介します！

同じような施設が近くにある、ひとつにすることで効率的かつ利便性の高い運用ができないか
例えば…

施設A	
会議室	事務所
ホール	多目的スペース

施設B	
会議室	事務所
ホール	共用スペース

集約化



大規模！

施設AB	
会議室	会議室
ホール	共用スペース
事務所	多目的スペース



他にも
・複合化 ・民間移管
・指定管理 ・廃止 等

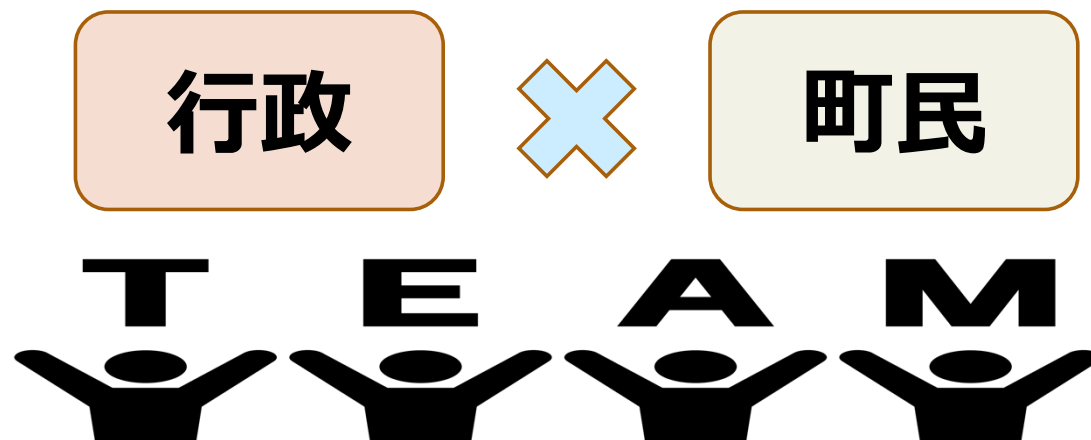
(1) 公共施設の現状について

皆さんのアイデアや意見を教えてください！

行政だけでなく、実際に施設を利用する町民の方の声が不可欠です。

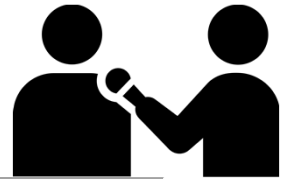
令和7年1月に迎える町制100周年に向けて、令和5年度中に皆さんからいただいた意見を集約します。

未来の葉山町のために行政と町民が**協働**して考えていきましょう！



(2) 公共施設の再編について

身近な施設についてどのように考えますか？



木古庭会館

- 築32年の鉄筋コンクリート造
- 町内会館機能と児童館機能を含む複合施設
- 面積：町内会館=363m² 児童館=371m²
合計=734m²
- 稼働率：町内会館=6.7% 児童館=69.5%
- 駐車スペースあり
- 選挙投票所
- 指定緊急避難所



上山口会館

- 築28年の鉄筋コンクリート造
- 町内会館機能と児童館機能を含む複合施設
- 面積：町内会館＝595㎡ 児童館＝387㎡
合計＝982㎡
- 稼働率：町内会館＝15.9% 児童館＝89.2%
- 駐車スペースあり
- 選挙投票所、指定緊急避難所

下山口会館

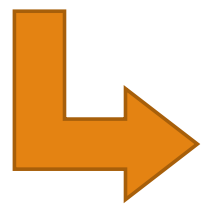
- 築26年の鉄骨造
- 町内会館機能、児童館機能、及び消防分団詰所を含む複合施設
- 面積：町内会館＝238㎡ 児童館＝153㎡
消防分団詰所＝85㎡ 合計＝476㎡
- 稼働率：町内会館＝17.7% 児童館＝77.2%
- 駐車スペースあり
- 選挙投票所、指定緊急避難所



想定される施設の方向性は…

木古庭会館・上山口会館・下山口会館

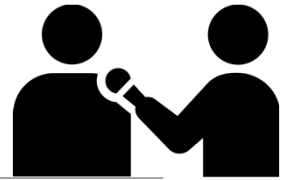
- 地域性を考慮すると他に代替施設の可能性が低い。
- 地域の集いの場は必要。
- 選挙や防災拠点としても活用していくべき。
- 稼働率の低さが課題。より魅力ある施設とするためにどうすればよいか、町と町民が一緒になって検討する必要がある。



基本的な方向性は、「長寿命化」とする。より魅力的な施設にするための検討と計画的な修繕を実施する。

(2) 公共施設の再編について

身近な施設についてどのように考えますか？



旧役場跡地

- 昭和59年に役場が移設後、平成3年度に建物を解体し、空地としている。
- 現在は、駐車場及び資材置場等として貸付を行っている。
- 面積：1,930m² 地目：宅地
- 令和4年3月にバスベイ上屋を建設した。



(2) 公共施設の再編について

旧はばたき作業所

- 築34年の鉄骨造
- 令和4年9月にはばたき作業所が移設したことに伴い、空き家となっている。
- 面積：379m²
- 駐車スペースあり



保健センター

- 築36年の鉄筋コンクリート造
- 平成10年3月に神奈川県より移管
- 面積：617m²
- 稼働率：26.8%
- 駐車スペースあり



(2) 公共施設の再編について

子育て支援センター（ぽけっと）

- 築50年の鉄筋コンクリート造
- 旧保育園
- 面積：383m²
- 稼働率：49.5%
- 駐車スペースあり
- 自主避難所



一色いこいの家

- 築57年の木造
- 昭和58年贈与により取得
- 面積：133m²
- 稼働率：21.4%
- 駐車スペースなし



(2) 公共施設の再編について

一色岡会館

- 築37年の木造
- 旧はばたき作業所に隣接
- 面積：212m²
- 稼働率：15.9%
- 駐車スペースあり
- 自主避難所



一色第2岡会館

- 築30年の木造
- 平成11年寄附により取得
- 面積：65m²
- 稼働率：10.3%
- 駐車スペースあり
- 自主避難所

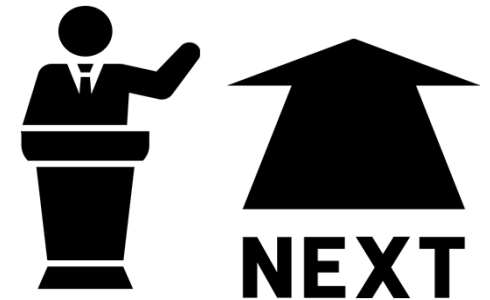


(2) 公共施設の再編について

想定される施設の方向性は…

旧役場跡地

- ・一色地区に大規模なコミュニティ施設がない。
- ・令和4年3月にバスベイ上屋を建設しており、施設の新設に最適な環境。



 「コミュニティ施設の新設」を検討する。

例えば…



集会機能



保健機能



子育て機能

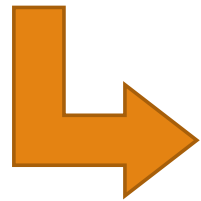


防災機能

(2) 公共施設の再編について

旧はばたき作業所

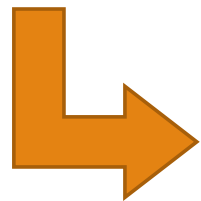
- すでに空き家の状況となっているため、早急に活用方法を決定したい。
- 一色岡会館と隣接しているため、一体的な利用の可能性がある。既存施設を活用するか、施設を新設するか検討が必要となる。



既存施設の用途の検討、または「隣接する一色岡会館と一体的な利用」を検討する。

保健センター

- 健診や各種講座、教室の会場として活用している。
- 駐車場を含め、ある程度の敷地面積の確保が必要。

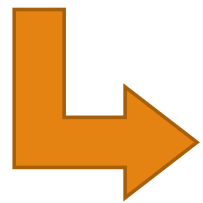


既存施設の「長寿命化」を図り、機能を継続する。
あるいは、周辺の公共施設の状況により「移設」を検討する。

(2) 公共施設の再編について

子育て支援センター（ぽけっと）

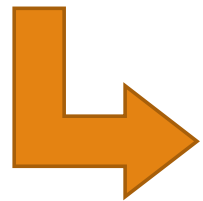
- 老朽化が進んでいる。
- 場所がわかりにくく、移転を検討したい。



利用者の利便性を考慮し、「移転」あるいは「集約化」を検討する。

一色いこいの家

- 築50年を経過しており、木造の建物であることを考慮すると、老朽化が進んでいる。
- 安全性の観点からどこかのタイミングで廃止も検討すべき。

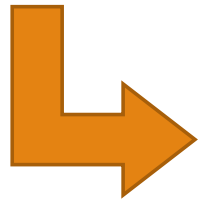


安全性に問題がない間は「現状維持」とし、建物の危険性が増したと判断した時点で「廃止」とする。

(2) 公共施設の再編について

一色岡会館

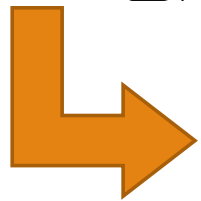
- 老朽化が進んでいる。
- 旧はばたき作業所と隣接している。



「隣接する旧はばたき作業所と一体的な利用」を検討する。

一色第2岡会館

- 一色岡会館、旧はばたき作業所が比較的近隣に位置する。
- 面積はそれほど大きくない。コミュニティの拠点として考える場合は、一色岡会館、旧はばたき作業所の方が適している。



一色第2岡会館は、一色岡会館及び旧はばたき作業所の敷地にコミュニティセンターを整備する場合は、「廃止」を検討する。

身近な施設についてどのように考えますか？



堀内会館

- 木造
- 町内会管理
- 面積：堀内会館 1,425m² (敷地面積)
堀内児童遊園 1,784m²
- 稼働率：未実施
- 駐車スペースあり
- 選挙投票所
- 自主避難所



(2) 公共施設の再編について

青少年会館

- 築10年の木造
- 面積：183m²
- 稼働率：72.9%
- 駐車スペースあり
- 自主避難所



堀内いこいの家

- 築60年の木造
- 平成7年遺贈により取得
- 面積：197m²
- 稼働率：12.2%
- 駐車スペースなし
- 自主避難所



(2) 公共施設の再編について

堀内防災広場

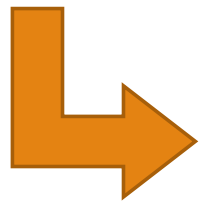
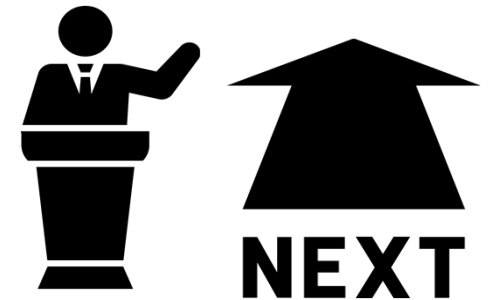
- 平成7年度に公共下水道事業の工事用地として利用を開始した。
- 工事用地としての利用が終了した以降、空地としている。
- 面積：1,941㎡ 地目：宅地



想定される施設の方向性は…

堀内会館

- コミュニティ施設が周辺に少ない。
- 会館の管理方針を検討する必要がある。
- 選挙や防災拠点としても活用していくべき。
- 周辺の道が狭く、接道が悪い。
- 児童遊園と合わせれば約3,209m²の土地が確保できる。

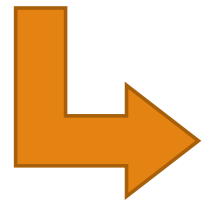


管理方針について、町と町内会で「協議」を行う。
また、児童遊園と「一体利用」について検討を行う。

(2) 公共施設の再編について

青少年会館

- 葉山小学校で学童を実施する場合は、用途廃止の可能性がある。
- コミュニティ施設とする場合は、町内会に移管することも検討する。
- 築年数が浅いので取壊しはなるべく考えたくない。

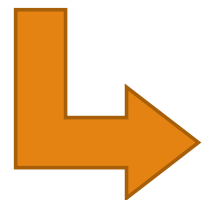


建物は「**存続**」する方針として、学校で学童を実施する場合は、「**用途変更**」を検討する。

また、管理方針について、町と町内会で「**協議**」を行う。

堀内いこいの家

- 築50年を経過しており、木造の建物であることを考慮すると、老朽化が進んでいる。
- 安全性の観点からどこかのタイミングで廃止も検討すべき。

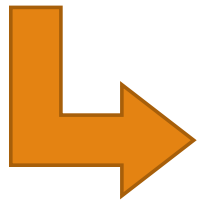


安全性に問題がない間は「**現状維持**」とし、建物の危険性が増したと判断した時点で「**廃止**」とする。

(2) 公共施設の再編について

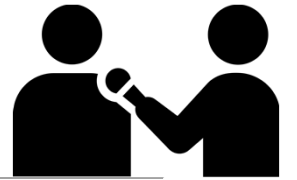
堀内防災広場

- 防災面から町に一定規模以上の空地は必要。
- 現在は、災害時の避難場所の他、資材置場等の貸付を行っている。



基本的な方向性は、「現状維持」として、空地としての「利活用の方法」を検討する。

身近な施設についてどのように考えますか？



葉桜会館

- 築22年の鉄骨造
- 町内会館機能と児童館機能を含む複合施設
- 面積：町内会館=221m² 児童館=271m²
合計=492m²
- 稼働率：町内会館=11.7% 児童館=77.1%
- 駐車スペースあり
- 選挙投票所
- 指定緊急避難所



(2) 公共施設の再編について

イトーピア会館

- 築44年の木造（増築部分：築32年）
- 増築あり
- 面積：191m²（内増築面積：59m²）
- 稼働率：11.2%
- 駐車スペースあり
- 自主避難所



長柄会館

- 鉄筋コンクリート造
- 町内会管理
- 面積：334m²（敷地面積）
- 稼働率：未実施
- 駐車スペースあり
- 選挙投票所
- 自主避難所



(2) 公共施設の再編について

長柄下会館

- 鉄骨造
- 個人所有の建物を町が賃借している。
- 面積：83m²
- 稼働率：17.9%
- 駐車スペースあり
- 自主避難所



長柄ゲートボール場（仮称）

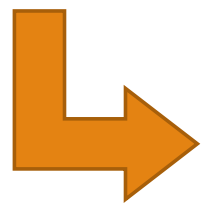
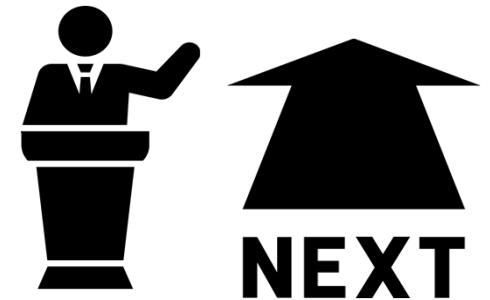
- 昭和50年に取得をしたが、現在は空地としている。
- ゲートボール協会への貸付を中心として、多目的広場としての貸付を行っている。
- 面積：1,755.82m² 地目：雑種地
- 一部土砂災害警戒区域



想定される施設の方向性は…

葉桜会館

- 地域性を考慮すると他に代替施設の可能性が低い。
- 地域の集いの場は必要。
- 選挙や防災拠点としても活用していくべき。
- 稼働率の低さが課題。より魅力ある施設とするためにどうすればよいか、町と町民が一緒になって検討する必要がある。

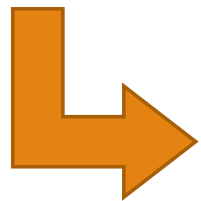


基本的な方向性は、「長寿命化」とする。より魅力的な施設にするための検討と計画的な修繕を実施する。

(2) 公共施設の再編について

イトピア会館

- 地域性を考慮すると他に代替施設の可能性が低い。
- 老朽化が進んでいる。
- 坂の途中にあるので、場所が良くない。建替の場合は、他の近隣地を検討したい。

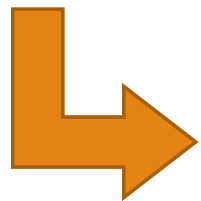


基本的な方向性は、「現状維持」とする。

また、「南郷トンネル」の整備状況を踏まえ、今後の方向性について、町、県、町内会で「協議」を行う。

長柄会館

- 地域性を考慮すると他に代替施設の可能性が低い。
- 地域の集いの場は必要。



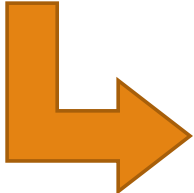
基本的な方向性は、「現状維持」とする。

コミュニティ施設を新設する場合は、「廃止」を検討する。

(2) 公共施設の再編について

長柄下会館

- 地域性を考慮すると他に代替施設の可能性が低い。
- 町が賃借している状況を継続するか検討する必要がある。

 コミュニティ施設を新設する場合は、「**廃止**」を検討する。

長柄ゲートボール場（仮称）

- 人口が増えている地域。
- 公園ニーズがある。
- コミュニティ施設が周辺に少ない。

 「**売却**」により、新たな場所に施設（または公園）を整備することを検討する。あるいは、「**利活用の方法**」を検討する。

